

令和7年度第68回福島県中学校体育大会 ハンドボール大会要項

- 1 主催 福島県中学校体育連盟 福島県教育委員会 福島市教育委員会
福島県中学校長会 公益財団法人福島県スポーツ協会
福島県ハンドボール協会
- 2 後援 福島市
- 3 主管 県北地区中学校体育連盟
- 4 期日 令和7年7月21日(月)～23日(水)
21日(月) 監督会 書面開催
開会式 10:00～
競技 11:30～
22日(火) 競技 9:30～
23日(水) 競技 9:30～
表彰 競技終了後
- 5 会場 あづま総合体育館
- 6 参加資格 (1) 福島県中学校体育連盟に加盟の学校に在学し校長が参加を認めた者とする。
(2) 福島県中学校体育連盟に登録を認められた地域クラブ活動に所属する生徒とする。
(3) 各地区予選会を通過した一校もしくは単一単位で編成されたチームとする。
(4) 複数校合同チームでの参加については、福島県中学校体育大会開催基準に適合し、各地区予選会を通過したチームの出場を認める。
- 7 引率・監督 (1) 参加生徒の引率・監督は出場校の校長・教員・部活動指導員とする。部活動指導員が引率・監督を務める場合は、所定の「部活動指導員確認書(校長承諾書)」に必要事項を記入し、参加申込と同時に提出する。なお、部活動指導員は当該校以外の引率及び依頼監督にはなれない。
(2) 監督は当該校の教員・部活動指導員とし、引率者としての責任を負い必ずベンチにいななければならない。
(3) 役員は当該校の教職員・部活動指導員と外部コーチ1名までとする。
(4) 外部コーチについては校長が認めた者とし、所定の様式に従い「コーチ確認書」を参加申込と同時に提出する。ただし、当該校以外の中学校教職員・校長・部活動指導員の外部コーチとしてのベンチ入りは認めない。
(5) 本大会に出場するチーム・選手の引率、監督、部活動指導員、外部コーチ等は、運動部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であることとする。また、外部コーチ等は校長から暴力等に対する指導措置を受けていないこととする。校長はこの点を確認して、大会申込書を作成する。
(6) 地域クラブ活動においては、責任ある代表者または監督・指導者が引率すること。また万一の事故発生に備え、傷害保険等に加入するなどして、万全の事故対策をたてておくこと。
(7) 地域クラブ活動における監督は、福島県中学校体育連盟に登録した公認スポーツ指導者とする。
- 8 参加人員 (1) 1チームは、監督1、役員3名(教職員・部活動指導員・外部コーチ1名以内)、選手15名以内とする。
(2) 男女ともに、1校1チームのオープン参加とする。

9 競技規則

- (1) 令和7年度（公財）日本ハンドボール協会競技規則及び（公財）日本中学校体育連盟ハンドボール部競技運営に関する申し合わせによる。
- (2) 競技時間は男女とも25分ハーフ（25分－10分－25分）とし、前後半で最大2回、計3回のチームアウトタイムをとることができる。準決勝までの延長戦は第1延長のみとし、その後は5人による7MTCによって勝敗を決する。決勝は正規のルールで行う。
- (3) 本大会の使用球は〈Handballs play without resin〉の使用のため素手でプレーすることを推奨するが、両面テープは使用可とし、松ヤニの使用は不可とする。
- (4) ユニフォームは、コート上で4色を編成できる色及びデザインのものを用意すること。
 - ①（ゴールキーパーを除いて）長ズボンを使用できない。
 - ② 4カ所（短パン＋膝の装具＋ふくらはぎの装具＋靴下）の使用は許可される。しかし、それぞれが分かれていること。
 - ③ アームスリーブはユニフォームの大部分を占めている色と同色であれば使用できる。
 - ④ サイクリングパンツも短パンの大部分を占めている色と同色であれば使用できる。
 - ⑤ ふくらはぎの装具は、靴下と同色であること。※ その他、（公財）日本ハンドボール協会「服装や保護を目的とした装具に関する規定」に準ずる。
- (5) 関節2カ所以上に及ぶサポーター類、20cm²を超えるメーカーロゴの入ったものの着用は認めない。
- (6) 手首のお守りなどを含め、競技中に危険が生じる可能性のあるものを身につけてはならない。
- (7) 第1試合は競技開始時刻の30分前、その他の試合は前試合のハーフタイムに、両チームのユニフォームについて事前に話し合い、コート上で明確に4色となるようにレフェリーに確認を受けること。同時にトスを行う。
- (8) 体育館用のシューズを使用すること。

10 競技方法

男女ともトーナメント法とする。

11 使用球

男子：（公財）日本ハンドボール協会検定2号球
女子：（公財）日本ハンドボール協会検定1号球とする。。

12 表彰

- (1) 優勝チームには、優勝旗（持ち回り）を授与する。
- (2) 1位～3位に、賞状とメダルを授与する。

13 参加料

1名 2,000円とする。

14 参加申込

- (1) 各学校および地域クラブ活動は、参加申込書一式を福島県中体連HPよりダウンロードして作成するものとする。申込用紙に必要事項を記入し、地区中体連専門部委員長へ一括して送付する。
 - ※ 参加申込書に校長（代表責任者）印を押印した原本を、PDF化（ただし、フルカラー、300dpi以上に限る）し、メール送信してもよい。
 - ※ プログラム作成の都合上、参加申込書についてはExcelデータも送付する。
 - ※ 各地区専門委員長は、申し込みに必要な申込先のE-mailアドレス等の情報を該当チームに確実に周知する。
- (2) 各学校および地域クラブ活動は、参加料、参加記念章代、プログラム代等を下記の口座に振込にて納入する。
【手数料は各学校（チーム）負担。チーム名が分かるように振込をする。振り込む際のチーム名の表記については県中体連HP掲載資料を参照する。】

【銀行名】東邦銀行 西福島支店	【店番号】123
【種目】普通預金	【口座番号】362423
【口座名義】県中体連ハンドボール部会長 吉澤 勉	
ケンチュウタイレンハンドボール ブカイチョウ ヨシザワツトム	

- (3) 申込締切日 令和7年6月23日(月) 17:00
参加料等振込締切日 令和7年6月23日(月) 15:00

※ 各地区中体連専門委員長は、各学校及び地域クラブ活動からの申込関係書類一式を確認の上、県競技部事務局へ送付する。

※ 県競技事務局は、抽選会時に申込関係書類一式ならびに振込状況を確認の上、県中体連事務局指定の口座へ指定された金額を振り込む。

15 宿 泊

- (1) 宿泊を希望する学校・地域クラブは、各チームで宿舎を確保し申し込むか、大会事務局指定の業者に宿泊申込書をFAX送信して、申し込むこと。また、宿泊申込書の原本は参加申込書と一緒に当該競技の地区専門部委員長へ提出すること。

※ チーム独自で確保した場合には、大会事務局に報告すること。

- (2) 大会役員の配宿は、大会事務局で行い、競技役員の配宿は、各競技事務局で行う。

- (3) 大会事務局指定の業者へ申し込む場合の宿泊料金は、令和7年度福島県スポーツ団体標準宿泊料金による。

※ チーム独自で確保した場合の料金は、事務局指定業者の料金と異なる。

16 そ の 他

- (1) プログラムは有料とし、1冊1,000円で販売する。

- (2) 参加記念章は、1個500円で販売する。

- (3) 東北大会への出場については、男女共上位2チームが出場権を得る。

- (4) 大会期間中の負傷・疾病については、応急処置のみ実施する。学校においては、独立行政法人日本スポーツ振興センターの定めを適用し、地域クラブにおいては、当該クラブ代表者の責任のもと加入している傷害保険等の定めを適用する。なお、大会参加者は、健康保険証を持参することが望ましい。

- (5) 福島県中学校体育連盟では申込書に記載する、選手氏名・学校名・学年等の情報は本大会プログラムへ掲載し広く公表するとともに、大会結果集約に利用する。また、成績については報道発表並びにホームページに掲載する。申込書に記載する情報の利用について同意が得られない等、事情がある場合は各地区中学校体育連盟を通して福島県中学校体育連盟及び開催地区中学校体育連盟・競技専門部と連絡をとり、適切に対処する。特に申し出がない場合は上記内容を承諾したものとする。

- (6) 観戦者における競技会場内、または応援席や駐車場等、会場周辺の事故、破損等については、大会主催者や施設管理者は一切責任を負わない。一切の事故は自己責任であることを理解した上で観戦するものとする。

※「会場周辺の事故」には、競技中のボール等の用具が車や人に直撃した場合や、風や雪雷等天候の影響で起こった場合も含む

17 連 絡 先

県専門部委員長 本田 隆 (郡山一中: 024-932-5313)
開催地区専門部委員長 橋 由香里 (清水中: 024-559-0085)